

2024年 5月
但馬信用金庫

但馬信用金庫が掲げる「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の
2023年度における取組状況について

当金庫では、お客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めるための行動指針として、2017年9月に「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を掲げ、当金庫の全ての役職員が遵守し、業務運営に取り組みてまいりました。

今般、本方針の取組状況をご確認いただくため、下記のとおり公表いたします。また当金庫は今後も定期的に取り組状況や取組成果を検証・公表し、引き続き地域のお客さまからの信頼を第一に、真にお客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

【取組方針1】

当金庫はお客さまの最善の利益を追求するため、長期的で安定した資産形成に寄与する立場で、お客さまの意向と実情に照らして適切な金融商品・サービスの提供を行います。

(1) 長期的で安定した資産形成への寄与

【投資信託】

当金庫では、分配頻度を抑えた運用効率の良いファンドを多数取り揃えています。またNISA（少額投資非課税制度）の取り扱いも行っており、長期運用・少額積立・分散投資による安定的な資産形成のサポートに努めています。

【生命保険】

お客さまの多様なニーズにお応え出来るよう、幅広いカテゴリーの商品を取り扱っており、保険商品の特徴である「使う」・「増やす」・「遺す」・「贈る」等の機能を活かした長期的な資産形成ニーズにお応えしています。

(2) お客様の意向と実情に照らして適切な金融商品・サービスの提供

金融商品・サービスのご案内を行う際は、お客様の資産形成に関するお考えやご投資の目的、知識・経験・ご資産の状況などを十分に踏まえたうえで、お客様の資産形成にとって最適な金融商品・サービスの提供となるよう努めています。

【投資信託】

<投資信託カテゴリ別ファンド比率>

カテゴリ	ファンド数	比率
海外債券	4	7.14%
国内外債券	3	5.36%
国内資産複合	1	1.79%
国内外資産複合	15	26.79%
国内株式(インデックス運用)	6	10.71%
国内株式(アクティブ運用)	2	3.57%
国内外株式(インデックス運用)	1	1.79%
国内外株式(アクティブ運用)	7	12.50%
海外株式(インデックス運用)	6	10.71%
海外株式(アクティブ運用)	4	7.14%
国内不動産投信	2	3.57%
国内外不動産投信	1	1.79%
海外不動産投信	2	3.57%
国内外その他資産	2	3.57%
合計	56本	100.00%

<分配回数別ファンド比率>

決算分配回数	ファンド数	比率
年12回	14	25.00%
年2回	4	7.14%
年1回	38	67.86%
合計	56本	100.0%

(2024年3月末現在)

【生命保険】

＜生命保険カテゴリー別商品比率＞

カテゴリー	支払方法	商品数	比 率
個人年金保険	一時払型	4	14.29%
(定額年金)	積立型	2	7.14%
変額終身保険	一時払型	1	3.57%
終身保険	一時払型	10	35.71%
	積立型	2	7.14%
医療保険	平準払型	2	7.14%
がん保険	平準払型	2	7.14%
介護年金保険	平準払型	2	7.14%
就業不能保障保険	平準払型	1	3.57%
学資保険	一時払型	1	3.57%
	積立型	1	3.57%
合 計	—	28 商品	100.00%

(2024年3月末現在)

【取組方針2】

当金庫が取り扱う金融商品・サービスにつきましては、お客さまのニーズ、また投資判断に資するよう、商品提供会社から当金庫に支払われる手数料等を開示することで透明性を高め、適正な販売に努めます。

(1) 商品提供会社から当金庫に支払われる手数料情報の開示による透明性の確保

【投資信託】

投資信託の販売にあたっては、商品パンフレット・目論見書による手数料の開示に加え、特に手数料に関する情報を詳細に記した「重要情報シート」によるご案内を行っており、常にお客さまの適正な投資判断に資するよう心掛け、適切な販売に努めています。

【生命保険】

保険商品のご提案にあたっては、商品パンフレット・契約概要・注意喚起情報等による重要事項説明に加え、「重要情報シート」により保険会社から当金庫に支払われる手数料情報を開示し、販売にあたっての透明性を確保しています。

【取組方針3】

当金庫はお客様の資産状況、取引経験また金融知識を十分に考慮の上、お客様の理解度に応じた金融商品・サービスの特色、リスクまた市場動向等の分かりやすい情報の提供に努め、お客様のニーズや取引の目的に合致した金融商品・サービスの提供に努めます。

(1) お客様に応じた金融商品・サービス、リスク・市場動向等の分かりやすい情報の提供

金融商品・サービス、リスク・市場動向等の情報提供にあたっては、お客様の資産状況・取引経験・金融知識等を十分に考慮の上、お客様の意向と実情に合わせて、図・表・グラフ等の資料を用いながら分かりやすい金融情報を提供させていただきよう努めています。

(2) お客様のニーズや取引の目的に合致した金融商品・サービスの提供

お客様にとって最適な金融商品・サービスを提供させていただきため、お客様のご投資のご意向について様々な角度から聴取させていただき、お客様の真の運用ニーズを正しく把握するとともに、幅広いカテゴリーの商品を多数取り揃え、お客様にとって最適な金融商品・サービスの提供に努めています。

【取組方針4】

当金庫は職員への各種研修を通じた教育指導を継続し、総合的な業績評価・人事考課を行うことにより、真にお客様本位のニーズに合った金融商品・サービスを提供する販売態勢の構築に努めます。

(1) 職員に対する教育・指導と総合的な業績評価・人事考課の運営

金融商品・サービス提供にかかる職員の能力向上に向け、昨年度においても窓口係および渉外係等の営業職員を対象として、様々な研修を実施しました。

また総合的な業績評価・人事考課の運営に向けて業績評価基準の見直しを行い、お客様本位の業務運営を目的とした様々な評価要素を盛り込んだ業績評価・人事考課制度とすることで職員の動機付けを行い、真にお客様本位のニーズに合った金融商品・サービスを提供する販売態勢の構築に努めています。

以 上

1. 【共通KPI（投資信託）】

共通KPIは、お客さまが顧客本位の金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶうえで、各事業者間の比較可能な共通の指標です。

当金庫では投資信託の共通KPIについて、2018年度から毎年3月末基準で各指標を公表しております。

(1) 投資信託の運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有されているお客様の運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しております。

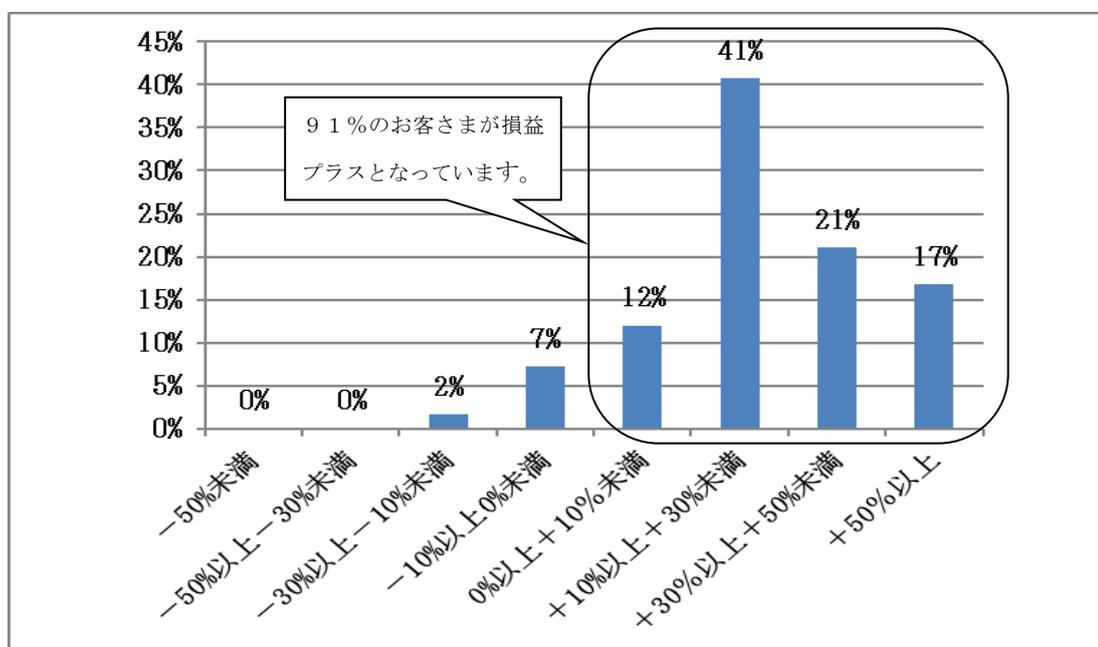
2024年3月末時点で、「91%」のお客様の運用損益が「プラス」となっています。

運用損益区分別では、「+10%以上、+30%未満」のお客様の比率が最も高く、「41%」となっています。

投資信託の運用損益別顧客比率

(2024年3月末 現在)

【運用損益の区分】		契約件数	割合		
+50%以上	①	111	17%	小計	91%
+30%以上+50%未満	②	139	21%		
+10%以上+30%未満	③	269	41%		
0%以上+10%未満	④	83	12%		
-10%以上0%未満	⑤	48	7%	小計	9%
-30%以上-10%未満	⑥	11	2%		
-50%以上-30%未満	⑦	0	0%		
-50%未満	⑧	0	0%		
	合計	661	100%	合計	100%



基準日 : 2024年3月末時点

運用評価 : (基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売付金額
-累計買付金額(含む消費税込の販売手数料))

運用損益率: 上記運用損益を基準日時点の評価額で除して算出

(2) 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

当金庫がお客さまへ販売している投資信託のコスト・リターン及びリスク・リターンの平均値は、次のとおりです。

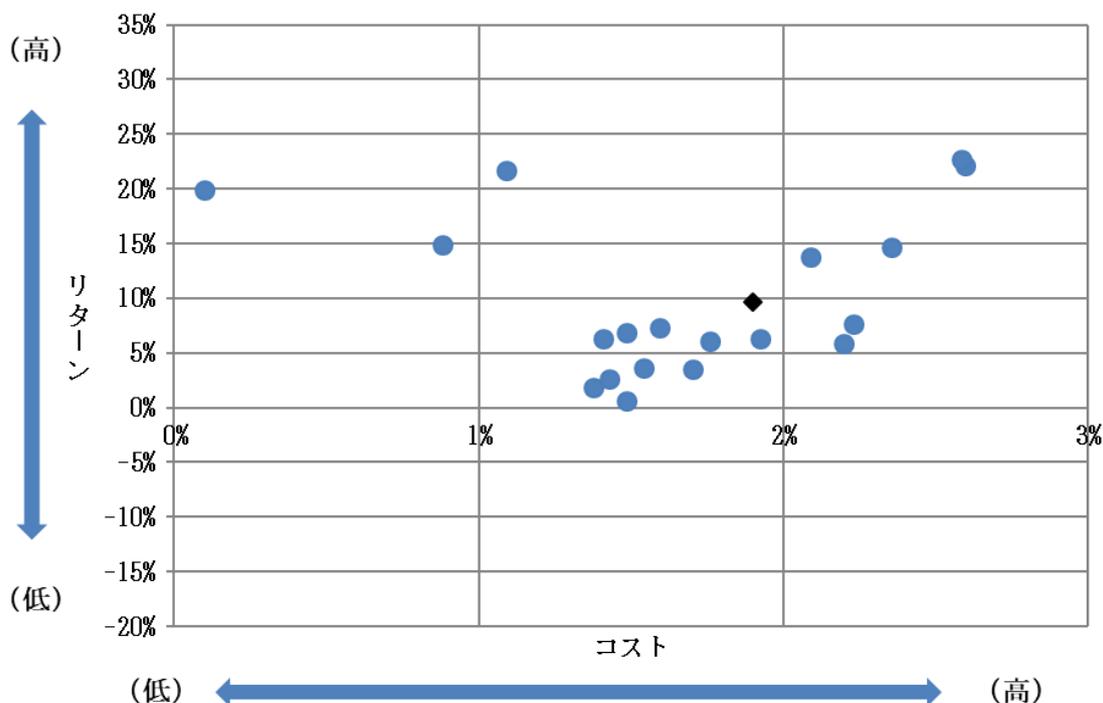
※投資信託の預り残高上位20銘柄(設定5年以上経過したファンド)が対象です。

2024年3月末現在で、残高上位20銘柄の平均コスト1.90%、平均リスク15.45%に対し、平均リターンは9.66%となりました。

投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
(2024年3月末 現在)

順位	銘柄名	コスト	リターン	投資信託残高(円)
1位	新光 US-REIT オープン	2.23%	7.66%	296,797,902
2位	しんきんリートオープン(毎月決算型)	1.49%	0.65%	213,433,690
3位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	13.85%	145,700,229
4位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	22.18%	104,898,931
5位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	14.87%	94,478,490
6位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	21.66%	94,238,144
7位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	3.47%	83,038,729
8位	三菱UFJ/マコーリー グローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	1.76%	6.03%	65,499,546
9位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	1.43%	2.60%	56,827,413
10位	グローバルSDGs株式ファンド	2.35%	14.70%	43,367,550
11位	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	2.20%	5.86%	35,982,485
12位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	13.74%	33,215,495
13位	DIAM高格付外債ファンド	1.93%	6.29%	23,373,162
14位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	3.64%	22,612,776
15位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	6.82%	20,768,083
16位	三井住友・ヨーロッパ国債ファンド	1.38%	1.84%	20,653,734
17位	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	19.90%	20,512,229
18位	世界のサイフ	1.41%	6.35%	19,510,543
19位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	7.30%	19,373,567
20位	グローバルAIファンド	2.59%	22.74%	17,945,503
合計				1,432,228,201

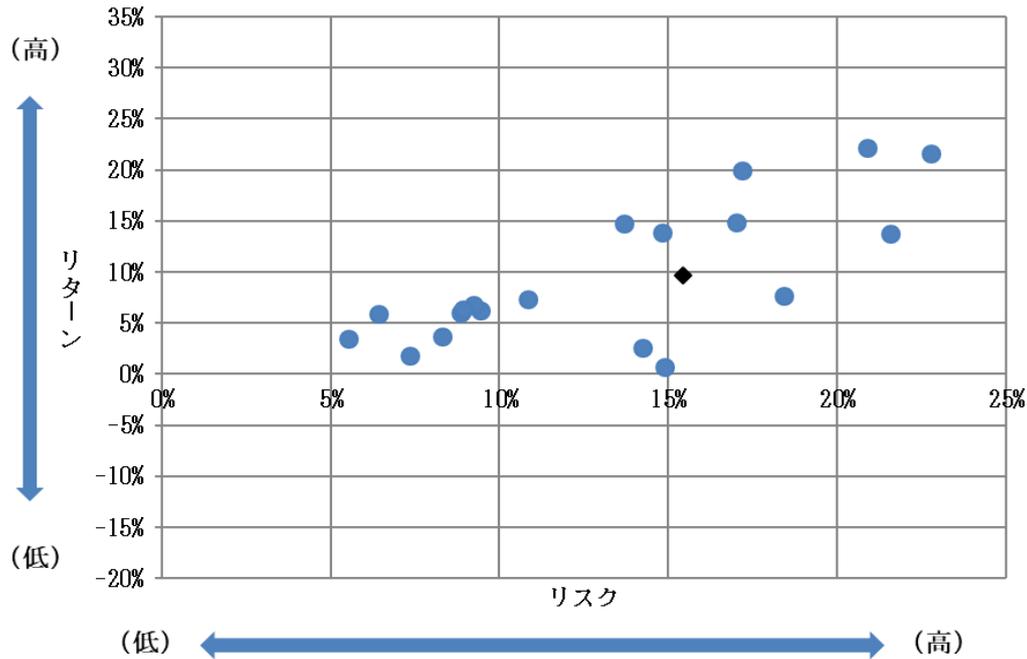
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.90%	9.66%



投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン
(2024年3月末 現在)

順位	銘柄名	リスク	リターン	投資信託残高(円)
1位	新光 US-REIT オープン	18.42%	7.66%	296,797,902
2位	しんきんリートオープン(毎月決算型)	14.90%	0.65%	213,433,690
3位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	14.82%	13.85%	145,700,229
4位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	20.90%	22.18%	104,898,931
5位	しんきんインデックスファンド225	17.00%	14.87%	94,478,490
6位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	22.80%	21.66%	94,238,144
7位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	5.52%	3.47%	83,038,729
8位	三菱UFJ/マコーリー グローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8.87%	6.03%	65,499,546
9位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	14.25%	2.60%	56,827,413
10位	グローバルSDGs株式ファンド	13.69%	14.70%	43,367,550
11位	ニッセイ/バトナム・インカムオープン	6.42%	5.86%	35,982,485
12位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	21.59%	13.74%	33,215,495
13位	DIAM高格付外債ファンド	9.43%	6.29%	23,373,162
14位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	8.31%	3.64%	22,612,776
15位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	9.24%	6.82%	20,768,083
16位	三井住友・ヨーロッパ国債ファンド	7.34%	1.84%	20,653,734
17位	たわらノーロード 先進国株式	17.20%	19.90%	20,512,229
18位	世界のサイフ	8.93%	6.35%	19,510,543
19位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	10.84%	7.30%	19,373,567
20位	グローバルAIファンド	27.67%	22.74%	17,945,503
	合計			1,432,228,201

残高加重平均値	リスク	リターン
	15.45%	9.66%



コスト：基準日時点の販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値

リターン：過去5年間のトータルリターンの標準偏差（年率換算）

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

2. 【共通KPI（外貨建保険）】

当金庫では外貨建保険の共通KPIについて、2024年度から毎年3月末基準の指標を公表いたします。

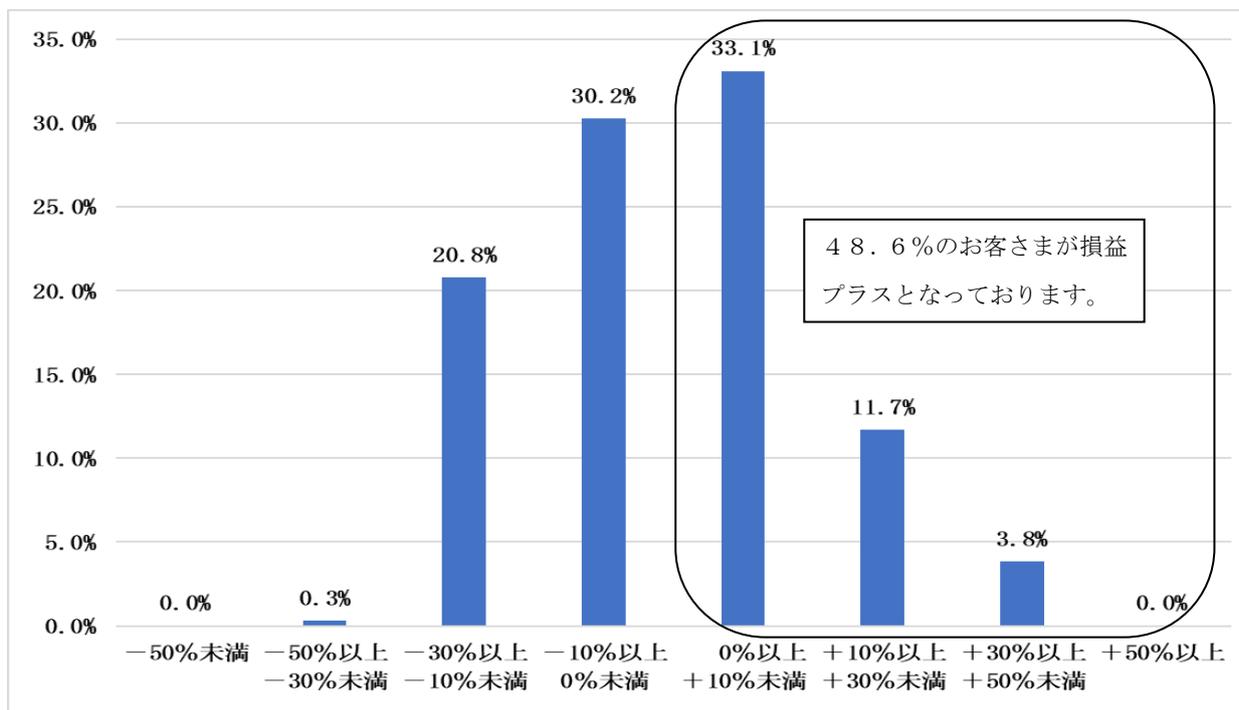
(1) 外貨建保険の運用損益別顧客比率

2024年3月末時点において、当金庫で外貨建保険を保有いただいているお客様の運用状況について、損益別の割合を表したものは次のとおりです。

「48.6%」のお客さまの運用損益が「プラス」となっています。

運用損益区分別では「0%以上、プラス10%未満」のお客さまの比率が最も高く、「33.1%」となっています。

運用評価区分	比率	度数
-50%未満	0.0%	0
-50%以上 -30%未満	0.3%	11
-30%以上 -10%未満	20.8%	699
-10%以上 0%未満	30.2%	1,017
0%以上 +10%未満	33.1%	1,113
+10%以上 +30%未満	11.7%	393
+30%以上 +50%未満	3.8%	129
+50%以上	0.0%	1
合計	100.0%	3,363



基準日 : 2024年3月末時点

運用評価 : (基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額) - 契約時点の一時払保険料
(いずれも円換算)

※解約返戻金額は、時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整(MVA)は反映する。

運用評価額 : 上記運用評価を契約時点の一時払保険料(円換算)で除して算出

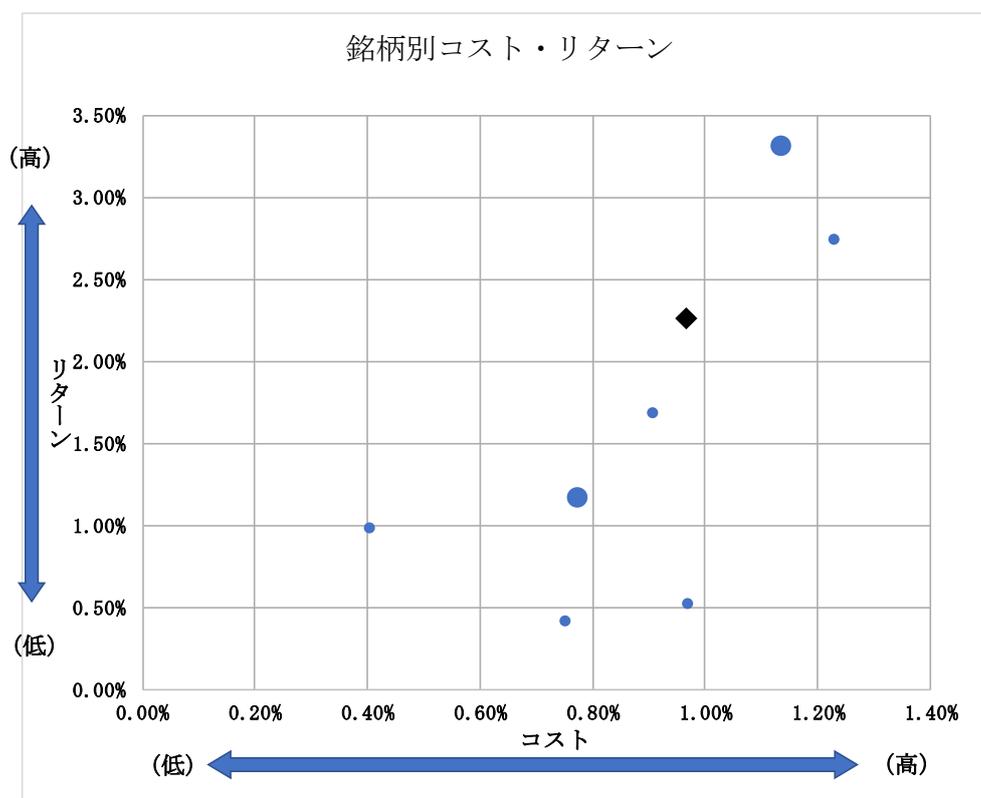
(2) 外貨建一時払保険保有銘柄(契約開始後60ヵ月以上)のコスト・リターン

当金庫がお客さまへ販売した外貨建一時払保険のコスト・リターンの平均値は、次のとおりです。
 外貨建一時払保険のコスト・リターンは過去5年間の実績を対象としており、当金庫に於いては
 下記7商品の実績となり、平均コスト0.97%に対し、平均リターンは2.25%となりました。

○「銘柄別コスト・リターン」

商品名	保険会社	コスト	リターン
しあわせ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命	0.78%	1.16%
たのしみ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命	1.14%	3.31%
しあわせ、ずっとNZ	三井住友海上プライマリー生命	0.90%	1.69%
やさしさ、つなぐ	三井住友海上プライマリー生命	0.75%	0.42%
やさしさ、つなぐ	三井住友海上プライマリー生命	0.40%	0.99%
えがお、ひろがる	三井住友海上プライマリー生命	0.97%	0.53%
あしたの、よろこび	三井住友海上プライマリー生命	1.23%	2.75%

	コスト	リターン
加重平均	0.97%	2.25%



3. 「お客様本位の業務運営に関する取組状況」について

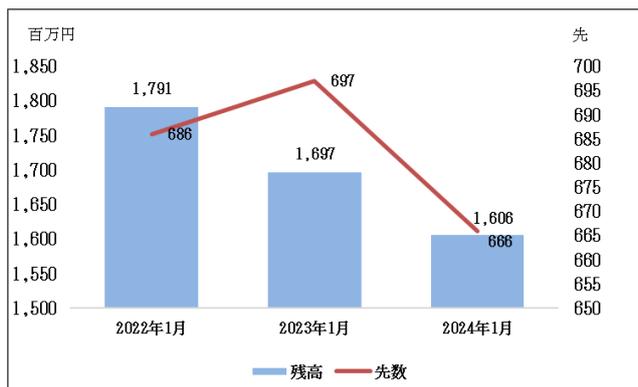
当金庫では、以下の定量指標（自主的KPI）を策定し、定期的にモニタリング・改善を行うことで、お客様本位の業務運営に向けた取組を継続的に行っております。

この度、2023年度の取組状況（自主的KPI）を公表いたします。

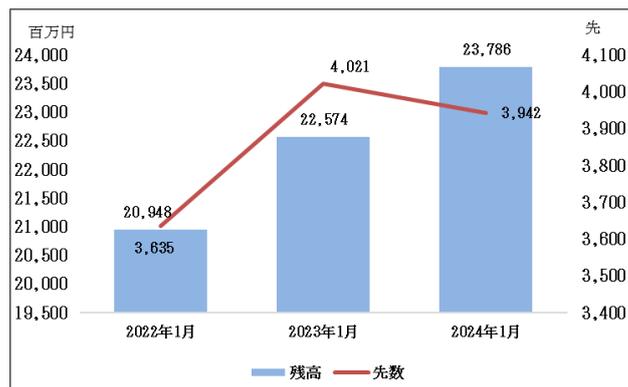
今後も定期的に公表するとともに、随時見直してまいります。

(1) ご契約者先数・預り資産残高の推移

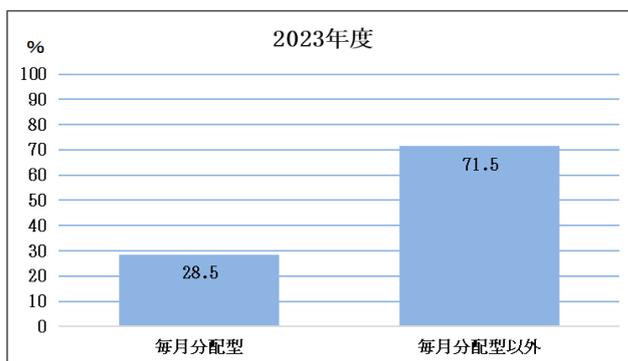
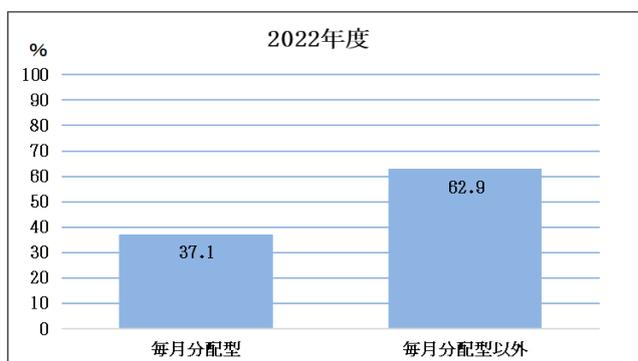
【投資信託】



【生命保険】



(2) 投資信託販売の毎月分配型商品の比率



(3) 投資信託販売上位5銘柄（2023年度）

商品名	投信会社	商品種類	決算頻度	販売額シェア
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	三菱UFJアセットマネジメント	世界株	年2回	19.2%
グローバル・ロボティクス株式ファンド	日興アセットマネジメント	世界株	年2回	16.9%
新光US-REITオープン(毎月決算型)	アセットマネジメントOne	リート	毎月	16.0%
イノベティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	世界株	年1回	11.7%
トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	日本株	年1回	10.6%

(4) 生命保険販売上位5銘柄(2023年度)

商品名	保険会社	商品種類	販売額シェア
しあわせ、ずっと3(定期支払コース)	三井住友海上プライマリー生命	外貨建・終身保険	29.2%
しあわせ、ずっと3(積立コース)	三井住友海上プライマリー生命	外貨建・終身保険	25.4%
みのり10年	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	22.1%
おおきな、まごころ2	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	10.7%
しんきんらいふ終身FS	フコクしんらい生命保険	円建・終身保険	7.3%

(5) 投資信託販売残高上位5銘柄(販売累計)

ファンド名	投信会社	商品種類	決算頻度	残高シェア(%)
新光US-REITオープン(毎月決算型)	アセットマネジメントOne	リート	毎月	18.5%
しんきんリートオープン(毎月決算型)	三井住友DSアセットマネジメント	リート	毎月	13.3%
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	三菱UFJアセットマネジメント	世界株	年2回	9.1%
グローバル・ロボティクス株式ファンド	日興アセットマネジメント	世界株	年2回	6.5%
トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	日本株	年1回	5.9%

(6) 生命保険販売残高上位5銘柄(販売累計)

商品名	保険会社	商品種類	残高シェア
しあわせ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命	外貨建・終身保険	36.8%
おおきな、まごころ	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	13.6%
みのり10年	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・個人年金	10.9%
しんきんらいふ年金FS	フコクしんらい生命保険	円建・個人年金	9.5%
しんきんらいふ終身FS	フコクしんらい生命保険	円建・終身保険	8.5%

(7) アフターフォローの状況

お客さまの預り資産の状況や市場環境などを説明し、今後の運用方針等をご相談させていただくため、高齢者や損失発生先など一定基準を設けて定期的にアフターフォローを実施しています。また、相場急変時など市況の変化に応じ、アフターフォローを実施しています。

【アフターフォロー実施件数】2023年度 2,176件